



明

倫

苫小牧市日新町3丁目5番13号

Tel. 0144-74-2146

Fax. 0144-74-2147

第46回入学式 式辞

苫小牧市立明倫中学校長 池田 健人

穏やかな春の日差しを感じる今日の佳き日に、歴史と伝統ある明倫中学校に入学された129名の新入生の皆さん、そしてその保護者の皆様、入学おめでとうございます。

新入生の皆さんは、本日より明倫中学校の生徒として、新たな歩みを始めることになりました。そんな皆さんに素敵な中学校生活を送るために大切なことを三つお話します。

一つめは、「当たり前」です。学校という集団生活では、当たり前のことを当たり前にすることが大切です。例えば、あいさつをする、身の回りをきれいにする、時間を守る、思いやりのある行動をとる。当たり前のことをしっかりとできることが、素敵な中学校生活の基本ですし、社会に出てからも必ず生きてきます。

二つめは、「主体性」です。「主体性」とは、自分で考え、自分で責任をもって行動することです。自分の夢や目標を自分で考え、そのために何をすべきか自分で判断し、行動することが大切です。人任せではなく、主体的に、今できることを積み上げていくことを期待します。

三つめは「協働性」です。「協働性」とは「周りの人と協力して課題を解決していくこと」です。皆さんの周りにいる友だちや仲間、上級生の先輩方は皆さんに大きな力を与えてくれます。一人の人間が、友達や仲間、先輩方と協力しその力を高め合えたならば、一人で努力する以上お互いが成長することができます。人工知能が発達したAIの時代だからこそ、人として友達や仲間を認め、思いやり、協働してより豊かな生活を送ることを期待します。

私たち、学校に関わる全ての教職員は、皆さんが「明倫中学校で学ぶことができてよかった」と思えるよう全力を尽くします。しかし、先生方も人間です。上手くいくときもあれば失敗もします。そんなときこそ、先生方も「主体的」に考え、教職員や皆さんと「協働性」をもって、ともに成長していきます。一緒に頑張りましょう。

新入生の皆さんが、限らない希望と大きな夢に向かって、当たり前のことを大切に、主体性、協働性をもって努力すること、そして明倫中学校がさらに素敵な学校になることを心から願い、式辞といたします。

令和5年度 明倫中学校 教育推進の最重点
「夢へのスタートラインにつなぐ
魅力ある教育活動の展開」
～誰一人取り残さない幸福度の高い学びの場の創造～

1 子ども同士や教師と生徒の絆づくり

- ・生徒が互いを認め合う活動
- ・自己有用感や自己肯定感を育む活動
- ・特別活動や道徳教育の充実
- ・社会的能力（社会性）の育成

2 豊かな学級（居場所）づくり

- ・生徒とともに感じ、考える姿勢
- ・いじめを許さない集団の姿勢
- ・「できること」をスピード感をもって対応
- ・誰一人取り残さない多様な居場所づくり

3 わかる・できる・楽しい授業づくり

- ・ICTの効果的な利活用を含めた授業改善の推進
- ・成功体験や学びの交流活動の創出
- ・指導の個別化、学習の個性化、「学び方」を教える授業へ変換
- ・教師の言葉の精選（説明・指示）から生徒の活動時間の確保

4 特別支援教育の推進

- ・特別な配慮や支援を要する生徒の見取りと組織的対応
- ・ユニバーサルデザインの視点による生徒理解、授業づくり、学級づくり
- ・「よさ」や「違い」を認められる学校風土の構築及び教師の専門性の向上

転入した教職員を紹介します

池田 健人	校長（苫小牧市教委より）	〇	〇	〇	〇	教諭（〇〇〇〇より）
〇	〇	〇	〇	〇	〇	教諭（〇〇〇〇より）
〇	〇	〇	〇	〇	〇	教諭（〇〇〇〇より）
〇	〇	〇	〇	〇	〇	教諭（〇〇〇〇）
〇	〇	〇	〇	〇	〇	養護教諭（〇〇〇〇より）
〇	〇	〇	〇	〇	〇	ALT（外国語指導助手）

どうぞよろしくお願い致します！

今年度もよいよい学校づくりのお手伝いをお願いしています

- ◎ 〇 〇 〇 〇 〇 先生（通級指導教室）今年度通級指導を担当します。
- ◎ 〇 〇 〇 〇 〇 さん（心の教室相談員）悩んだり困ったりした時に気軽に相談してみてください。
不登校で困っている生徒・保護者への相談業務も行います。
- ◎ 〇 〇 〇 〇 〇 先生（特別支援教育支援員）授業はもちろんのこと、放課後の学習会も支援します。
- ◎ 〇 〇 〇 〇 〇 先生（特別支援教育支援員）授業はもちろんのこと、放課後の学習会も支援します。
- ◎ 〇 〇 〇 〇 〇 先生（不登校対策支援員）ステップアップ教室で子どもたちの学びの支援を行います。
- ◎ 〇〇 〇〇 さん（スクールカウンセラー）勤務時間や日程が決まり次第、改めてお知らせします。

チームティーチング等について

今年度も個々の学習支援の充実を目指して『TT 指導（チームティーチング指導）』、『少人数指導（習熟度別指導）』などを実施し、基礎学力の定着や学力向上に向けた取組を進めていきます。

【令和5年度の予定】

《TT 指導》＊2 人の先生が教室に入り授業します

☆ 英語科

・全学年→各学級年間それぞれ 35 時間

《少人数指導（習熟度別指導）》

☆ 数学科

・全学年→各学級年間それぞれ 35 時間

なお、「長期休業中の学習会」は昨年度と同様に行い、今年度より「放課後学習会」は定期テスト前に集中的に行います。

ステップアップ教室について

今年度も、〇〇〇〇支援員を指導員として、ステップアップ教室（校内教育支援センター：校内適応指導教室）を開室しております。子どもたちの思いに寄り添い個別支援をし、多様な居場所をつくり、適切な学びへとつなげていきます。お子さんの学校生活および不登校に関わりご不安なことがあれば、遠慮なくご相談いただければと思います。

今後の学校行事に関わって

今年度の授業参観等は、大きな人数制限を求めず一斉に実施することになります。

また、5月30日（火）体育祭については、昨年までの学年別ではなく、午前中ではありますが全校一斉で行います。プログラム等については、今後配付される体育祭のご案内をご覧ください。

なお、まだ新型コロナウイルスはなくなった訳ではありません。体調不良の場合は、無理して参加されることのないようお願いいたします。